東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2019年1月28日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード O件

2. G II グレード 1件

NC	. 号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点 から見たグレード
1	その他	可搬型モニタリングポストの定期点検において、外部バッテリーを接続する測定器内部の配線被覆が溶けていることを確認した。その他の可搬型モニタリングポストを点検し異常のないことを確認済み。当該事象の原因を調査し修理。なお、柏崎消防署により火災ではないと判断された。	2019/01/25	G皿以下

3. GⅢグレード 2件

NC	. 号機等	不適合事象	発見日	備考
1		工具貸出センター貸出計測器の定期校正時、絶縁抵抗計の計器精度が管理値を超えていることを確認 した。当該計器を点検・修理。測定記録への影響を評価。	2019/01/23	
2		残留熱除去系封水ポンプ(C)メカニカルシール部に微量な水の滴下を確認した。当該部を点検・修理。 (パフォーマンス向上会議において不適合以外の管理から不適合としての管理を指示された事象)	2019/01/23	